



みすずかる

須坂小学校学校だより
Tel : 026-245-0071

NO. 4

令和3. 7. 21発行

記録的な降雨だった梅雨が明けた途端、朝から暑い日差しが照りつけ、猛暑日を記録する夏がやってきました。子どもたちは、明るい太陽の下で気持ち良く水に親しんでいます。しかし、35℃前後の気温になると熱中症の心配やプールの水質管理に気を使いながらの日々です。今年度は夏休みのプール開放を4日間計画していますが、天候だけでなく、暑さによって見合わせることもあるかと思ひます。よろしくお願い致します。



演劇鑑賞教室(Q太郎君大活躍) 6月1日

新型コロナウイルス感染症の予防に対応し、午前午後2回公演で行っていただいた演劇鑑賞教室。今年は「周防猿まわしの会」の皆さんがきて、猿まわしの伝統芸を見せてくださいました。皆さんといても出演者は、猿のQ太郎君と吉村順平さんの2人(一匹と1人)。息びったりの演技、絶妙な技とおもしろさで会場中笑いの渦に包まれました。3つの学年と支援学校の友達が一緒に会場に集まったのも久しぶりでした。「また、Q太郎君に会いたい」という子どもたちの声が聞こえました。



自分が住んでいる町を探検 6月9日

3年生は社会科で須坂小学校区周辺の様子を実際に歩いて探検に出掛けました。蚕糸業に関わる場所【まゆぐら、旧小田切住宅等】を始め、景観づくりの会理事長の小林さんに、昔の面影を残す町の様子を解説していただきながら、探検しました。今まで歩いていた道や周辺の建物に様々なエピソードや秘密があり、子どもたちは自分の町のよさを再認識していました。

今回は「高校ってどんな勉強しているのか見てみたい」という子どもたちの一言から、「長野県須坂東高等学校」の見学が実現できました。高校の昇降口に入ると、校長先生と教頭先生がお出迎え。「高校のお兄さんお姉さんが勉強している教室を自由に見ていいよ」と言っていただきました。落ち着いた雰囲気の中で授業を受けている高校生の姿を見て、自分が高校生になったら、このお兄さんお姉さんのようにがんばって勉強する人になりたいという気持ちが高まったと思います。あたたかく迎えてくださった先生、生徒の皆さん、ありがとうございました。



鍵盤ハーモニカ練習スタート 6月10日

今年は、専門の先生をお迎えして、鍵盤ハーモニカの吹き方を教わった1年生。感染症レベルが下がったことで、直接教えていただくことができました。先生がお話しするときは感染症予防のついでてを留意して対応しました。分かりやすく楽しいご指導で、先生のやることを一生懸命真似してがんばる1年生の姿が見られました。

音楽は感染症予防において、配慮が必要となることがまだまだありますが、歌を口ずさんだり、リズム遊びをしたりして工夫しながら授業を進めています。また、鼓笛についても専門の方にアドバイスをいただきながら、練習を進めています。



自転車大会に出場 6月12日

昨年度は中止となった須高自転車大会。今年度は分散参加形式で実施できることとなりました。本校からは6名の児童が参加しました。初めて参加した子どもたちでしたが、練習した成果を十分に発揮しました。



囲碁を教わる

区長さんのご協力のもと、ボランティアのご協力のご案内を、地域の皆様に回覧をいただきましたところ、協力いただける方からご連絡をいただきました。今年度は健康チェックをしていた上で、学校で子どもたちと関わっていただくことができました。

囲碁を教えていただける先生がいることを将棋クラブの子どもたちに話したところ、「囲碁をやってみよう」という子どもが多くいました。ボランティアに登録いただいた藤澤さんに2回目のクラブから指導いただきました。囲碁のおもしろさにはまった子どもたちは藤澤さんに勝ってみたいと真剣に取り組む姿がありました。

地域の方に入っていただく活動は、子どもたちにとっても職員にとっても学ぶことが多くあります。ボランティアにご協力いただける方は、学校へご連絡ください。



歯の健康教室

歯と口の健康旬間に合わせて、歯科衛生士さんに歯の健康について全学年がご指導いただきました。本校は昨年一昨年と「歯科保健」の研究指定を受け、口腔の健康を中心に実践を推進してきました。子どもたちの歯に対する知識や健康意識は高く、衛生士さんの質問にも積極的に答える子どもたちの姿がありました。低学年は6歳臼歯を始めとした歯の磨き方等について、高学年は、生活習慣に関わる口腔内の健康等について、知識を深め、歯を大事にしようとする意識を改めてもつことができました。学んできたことを財産にしなが、これからも歯を大事に、自分の体を大事にする健康教育を推進していきたいと思ひます。



専門コーチに指導いただいた水泳教室

5. 6年生は、スイミングスクール須坂の水泳コーチ齋藤先生に来ていただき、複数回にわたり指導をしていただきました。今回は主に平泳ぎの泳法を中心に教えていただきました。足の開き方、腕の動かし方、息継ぎと腕・足の動きのバランス、実際に示範していただいたり、アドバイスをいただいたりすることで、みるみる上達して、すいすい泳げるようになった子どもたちでした。



全校青空遊び 7月7日

今年度初めて全校が集合して運動集会を行いました。運動委員会が企画したジャンケンゲームで思いっきり走ったり、駆け引きを楽しんだりすることができました。1年生にとっても、また2年生にとってもこれだけ大勢の人が集まって運動できる機会はほとんどありませんでした。当たり前のことが当たり前ではない今、改めて全校が集うよさに嬉しさを感じています。



救急蘇生法講習・ボランティア窓ふき 7月7日

授業参観・懇談会に合わせ、保護者の皆様には、学校の窓ふきをしていただきました。みるみるうちにきれいになる窓を見て、清々しい気持ちになりました。

夏休みのプール開放では役員の皆様中心に見守り当番をしていただきます。救急蘇生法講習に参加して、安全に子どもたちがプールを楽しめるようにと実技講習を受けていただきました。ありがとうございました。



食育授業

4、5年生は、栄養教諭の先生に食の大切さについて指導をしていただきました。5年生は「健康に過ごせる食習慣について」学びました。健康な血液や血管でいるための食習慣としてどんなことに気をつけて食事をとっていくことがよいのか、実験を通して知ったり、自分の一日の食事で、どれだけ油を接種しているのかを振り返ったりしてバランスのよい食習慣を学ぶことができました。スナック菓子に入っている脂質の量やお肉の油を取り過ぎることで、血液の流れがどのようになっているかの事実を知った子どもたちは、おやつのととり方や量・栄養バランスを考えて食べることにどうすればいいかを考えることができました。



避難訓練 7月13日

4月に実施予定だった避難訓練は、感染レベルが高かったため、全校が一度に避難することは、できないと判断し、各学年、学級で避難経路を確認する訓練で終わっていました。7月に入り、全校で集まれる状況となったので、支援学校小学部と一緒に、避難訓練を実施することができました。

近年自然災害が頻繁に各地でおきています。北信地域でも甚大な被害が起きた台風19号の災害は今も忘れられない経験です。また、今年も土石流で多くの方が亡くなられ、今も家に戻れない状態の方がおられます。避難訓練を通して自分の命を守る意識を高めていきたいと思えます。

昨年度の夏休みには小学校と支援学校の職員合同で避難所設営研修を行いました。今年度は子どもと考える防災教育を研修します。



命の教育6年 7月14日

6年生は、消防署の方に命の大切さについての授業をしていただきました。人体模型を使って体の仕組みを学んだり、聴診器を使って、心臓の鼓動や呼吸の音を聞いたりしました。初めて聞く心臓の鼓動。教室がシーンと静まりかえりました。自分の音、友達の音を聞くことで、自分や友達の命の尊さを感じることができました。後半は人体模型を使って救急蘇生法を実際に体験しました。

6年生でも蘇生法を知っていることで、救える命があること、大事な命を守ることを真剣に考えられた学習でした。



6月7月は、地域の方や専門の先生方をお呼びして授業をしていただける機会が多くありました。感染レベルが1～2であったこの二月は、多くの人と関わることができ、人の温かさを感じることができた時でした。



4月、1年生昇降口横のベンチ(左の写真)には、昇降口が開く前の1年生がちょこんとお行儀よくすわっていました。「おはよう」と声をかけても、困ったような顔をして、下を向く1年生もいました。いつ頃からでしょうか。ベンチは1年生の座る場所ではなく、ランドセルが座る場所になりました。そして、1年生はというと、友達と虫を観察しています。早く学校に入りたいと玄関前に集まる姿も見られます。そのたくましさに元気をもらいます。1学期が無事終了しました。保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力のおかげです。ありがとうございました。



- 夏休み期間中、事故やけが等不測の事態が起こったときや感染症に罹患された時は、学校へご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。須坂小学校【245-0071】土日祝日・リフレッシュ期間は須坂市役所【245-1400】にご連絡いただくと学校職員に伝わります。なお夏休み期間は平日でも17:00～翌日8:30の間は留守番電話となります。8:30～17:00は職員がおりますので、学校に連絡ください。